

2018.09.10 原田作成

第34回水郷水都全国会議・霞ヶ浦大会 第3回実行委員会 議事録案

日時：2018年9月9日(日)14:00-16:30

場所：奥井薬局図書室

出席予定者：荒井 一美、菊地 章雄、原田 泰、奥井 登美子、森 保文、額賀 勝男、
柏村 忠志、濱田 篤信、栗又 衛、宮本 一美

(1) 前回議事録の確認

第2回実行委員会議事録(2018.08.04)を確認した。

(報告事項)

(2) 前回以降の経過

前回第2回実行委員会から今回第3回実行委員会までの主な経過が報告された。

| | |
|-------|--|
| 8月 | |
| 4(土) | 第2回実行委員会 (議事録 資料1) |
| 12(日) | 参加申込書、印刷委託(プリントパック, 500部, 940円) (別紙) |
| 13(月) | オンライン申込開設 (申込メールの送信先, 原田, 荒井, 菊地) |
| 16(木) | 開催要領, 印刷委託(プリントパック, 500部, 6,255円) (別紙) |
| 19(日) | 参加申込書, 開催要領受けとり |
| 20(月) | 松江事務局へ100部送る |
| 26(日) | 打ちあわせ (浅野, 荒井, 保母) (原田, 宮本, 奥井参加) (まとめ 資料2) |
| 9月 | |
| 7(金) | 霞ヶ浦環境科学センター補助金助成申請 |
| 9(日) | 第3回実行委員会 |

(3) 参加申込状況 (9月9日現在)

参加申込者は7名, うち入金は3名。

- ・オンライン参加申込: 4名 (米村 輝子, 浅野 敏久, 荒井 一美, 菊地 章雄)
- ・メール申込: 1名 (宮本一美)
- ・常陽銀行振り込み: 2名 (西谷篤彦)
- ・ゆうちょ銀行: 1名 (浅野敏久)

(検討事項)

(4) 見学会

菊地よりコース案の説明があり, 意見を踏まえて修正することになった。

| | |
|-------|---|
| 12:45 | 土浦駅東口 (受付開始) (駅, 改札口に1名案内人を置く。) |
| 13:00 | 出発 |
| 13:25 | 霞ヶ浦用水機場 (5分) |
| 13:55 | かすみがうら市立歴史博物館 (館外の帆引き船のみ) (15分) (歩崎) (通過) 櫻井鯉養魚場 |
| 14:20 | 高須崎の一本松 (10分) |
| 14:35 | 道の駅たまつくり (トイレ休憩/買い物) (30分:時間調整を含む) |
| 15:15 | 水生植物帯造成施設 (八木蒔、水天宮に駐車) (20分, アクセス可能かバス会社に 問い合わせ中)) |
| 15:55 | 霞ヶ浦導水事業高浜機場 (15分) |
| 16:20 | 白菊酒造 (40分) (酒蔵見学, 環境活動の解説など) |
| 17:30 | ホテルマロウド筑波到着 (このあと土浦駅) |

次のような意見があった。

- ・土浦駅改札口前に案内人を置いた方がよい。
- ・霞ヶ浦用水機場は取水口の見学だけで説明は省いてもよい。
- ・博物館は割愛して歩崎展望台で霞ヶ浦を遠望するのがよい。
- ・道の駅たまつくりの30分は時間調整の意味がある。
- ・八木蒔はマイクロバスなら入れるのではないか。
- ・国土交通省，アサザ基金の施設も見学できないか。
- ・夕方は6号の交通渋滞の恐れがあるので逆コースの方がいい。

次のような分担を決めた。

- ・全体管理：菊地
 - ・バスガイド：額賀，栗又
 - ・ポイント説明：額賀（高須崎），水生植物帯（濱田），導水事業（濱田）
 - ・参加予定者：荒井，菊地，額賀，濱田，栗又，原田，森
- 資料は菊地が作成する。濱田，栗又が協力する。

・助成申請

9月7日に平成30年度市民活動支援事業補助金（茨城県霞ヶ浦環境科学センター）の申請書を提出した。（申請金額97,500円）

(5) 懇親会

2018年10月13日(土) 18:00-20:00 ホテルマロウド筑波 参加費5,000円予定
荒井が担当する。

(6) 全国実行委員会

2018年10月13日(土) 20:00からホテルマロウド筑波で開催する。会場費10,000円は予算に未設定だったので計上する。実行委員会の開催時間について14日朝あるいは昼の意見があったが予定通り13日夜とした。しかし14日大会終了後共同代表中心に今後の対策を検討する必要があるとの意見があり，全国実行委員会に上げることにした。

(7) 進行，役割分担等

①見学会

分担は上記(4)に記述した。

②懇親会

- ・受付（名簿確認，当日参加者の参加費徴収）2名が必要。
- ・懇親会の司会は荒井が行う。プログラムは今後検討する。

③大会

| 役割 | 担当者 |
|---------|---|
| 駅案内 | 1名() |
| 会場準備 | 受付用意，会場タイトル看板取り付け，マイク，プロジェクタ用意 5名(指示:菊地) |
| 受付 | 名簿確認，資料手渡し，参加費徴収，領収書作成・手渡し 3名(指示:菊地, ,) |
| 全体司会 | 原田 |
| 各地からの報告 | 座長() |
| 全体討論 | 座長(石井 予定) |
| | |

- ・ 駅案内：改札口に1名。案内板は森が作成する。
- ・ 会場案内板：5階の案内板について菊地が確認する。
- ・ 会場内タイトル看板：奥井が作成する。取り付け方について菊地が確認する。
- ・ アルバイト：1名確保(茨城大大学院生)
- ・ プロジェクタ（会場），パソコン（濱田）。USBメモリの扱い。
- ・ 大会宣言：濱田，柏村が原案作成

(8) 大会資料の準備

- ・ 大会資料集 48ページ 200部
- ・ 見学会資料 8ページ 60部（コピーでも可）

大会資料集作成スケジュールの予定は次の通り。

原稿依頼：9/9～

原稿締切：9/25

印刷原稿完成，出稿：10/1

冊子受けとり：10/7

(9) 後援依頼

後援依頼は荒井ができる範囲で行う。

茨城県，行方市、小美玉市、かすみがうら市、石岡市，土浦市、つくば市、阿見町、美浦村、霞ヶ浦漁業協同組合、玉造ロータリークラブなど

(10) マスコミ連絡

原田が早急に行く。

(その他)

(11) 世界湖沼会議大会宣言に対するコメント募集

「いばらき霞ヶ浦宣言 2018（起草委員会たたき台）」に対するコメント募集が行われていることが紹介された。

(12) 当面のスケジュール

次回第4回実行委員会：10月8日（月）14:00～ 奥井薬局

(以上)